

「私の思い」

私はこれまでの20年間、子育て支援を自分の使命と捉え保育事業の経営者として歩み、これからもこの保育の世界だけを歩み続けようと考えていました。しかし、保育事業を通して、何の罪もない幼い子どもが虐げられ、既存の枠組みで対応できない子どもが悩んでいる、生まれながら貧しい環境やハンデがあり夢や希望を描けない人々がいる、立ちはだかる壁を乗り越える支えに出会えず、もがき苦しむ社会に絶望する人々が後を絶たないような状況を目の当たりにしました。この状況を少しでも変えていけるのは政治しかないと思いました。

私は「生まれてきた子どもが生まれてよかったと思える社会」にしたいと思っています。それは、人が生まれてきて、死ぬまでの一生を通して安心して生活できる社会です。また、私たち大人は、子どもたちの生きる力を育む時を保障していく責任があります。その責任を果たす事は私たち大人にとっても希望や喜びではないでしょうか。人生100年時代と言われる中、経済不安、年金問題、貧困、虐待、いじめ、自殺、ひきこもり等さまざまな問題が世代を問わずに起こっています。お互いに支え合う社会の為に政治があるという想いを皆様と共有して政策を生み出していきます。

私のプロフィール

保土ヶ谷住民として

- ・4才～6才 狩場町 仲よし幼稚園に通園
- ・26才～現在 峰岡町→和田町→西久保町に在住
- ・現在 岩間町1-6-7にもちづき事務所を開所
- ・赤ちゃんありがとうコンサート実行委員会 委員
- ・スリッパ卓球実行委員会（保土ヶ谷区）委員
- ・岩間町公園愛護会委員

保育者として

- ・21才～現在 幼稚園教諭、保育士として勤務
- ※現在も現場感覚をなくさないために週に数日は保育士として勤務

両親の娘として






- ・28才の時、母親が急逝
- ・38才の時、父親は10年の介護生活の末、逝去
- ※両親から人生の奥深さを教えられる

母親として：28才～現在

- ・子どもが2人（保土ヶ谷小→岩崎中→現在<成人>）
- ・保土ヶ谷小PTA委員
- ・岩崎中PTA副会長
- ・保土ヶ谷区PTA連絡協議会副会長

会社経営者として

- ・33才～現在 有限会社ぎんがむらRIV総合研究所 代表
- ※保土ヶ谷（ぎんがむら保育園 給食業務委託 他）
- ・42才～現在 NPO法人ぎんがむら 代表
- ※保土ヶ谷（親と子のつどいの広場ぎんがむら、ぎんがむらHOUSE 他）
- ⇒小田原市でも保育・子育て支援事業展開




 mochizukiseiko77 (もちづき聖子事務所)
 
 @mochizukiseiko
 
 https://mochizuki-seiko.com

もちづき聖子事務所 立憲民主党・民権クラブ (横浜市保土ヶ谷区政務活動事務所)
 〒240-0004 神奈川県横浜市保土ヶ谷区岩間町1-6-7
 TEL:045-459-5927 FAX:045-459-5928 E-mail: info@mochizuki-seiko.com

立憲民主党 民権クラブ

四季だより

県政報告 Reiwa5 春



神奈川県議会議員（保土ヶ谷区）せいこ

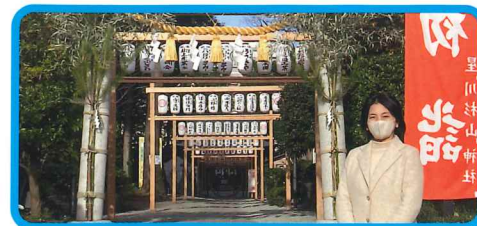
もちづき聖子

立憲民主党
神奈川県議会議員
(保土ヶ谷区)
007号

ごあいさつ

保土ヶ谷区民の皆さんこんにちは。
 暖かい春が、待ち遠しい頃となりました。健康やかな気持ちで過ごしていますか？ 地元の県議会議員として職につき早4年が過ぎる中、多くの方と会話を重ねてまいりました。世界中を震撼させた新型コロナウイルス感染症や全国的に見舞われた風水害や震災への対応はもとより、経済回復・活小生化・保育・教育・各家庭や地域へのあたたかい支援の拡充に今後とも取り組んでまいります。一つひとつの問題・課題に明るく笑顔を絶やさず前進していきます。

もちづき 聖子



星川杉山神社



子ども食堂(常盤台)



保土ヶ谷駅

1年目(2019年)

- ◆神奈川県議会議員選挙(4月7日投開票日)初当選、獲得票数25,967票
- ◆厚生常任委員会、コミュニティー特別委員会、予算委員会



県議会議員選挙



初登庁



ほどがや花フェスタ

初の一般質問!

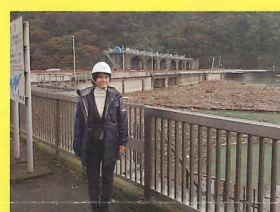


2年目(2020年)

- ◆厚生常任委員会、決算特別委員会、子ども・子育て・高齢社会対策特別委員会
- ◆2月、初めての一般質問「児童虐待、自殺対策、スクールカウンセラー、かながわアートホールの活性化 他」
- ◆コロナウイルス対策



一般質問



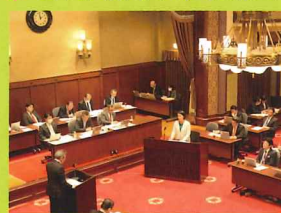
台風19号(城山ダム)



どんど焼き(星川杉山神社)

3年目(2021年)

- ◆国際文化観光・スポーツ常任委員会、予算委員会
- ◆県連ジェンダー推進局事務局次長
- ◆カジノ反対署名活動
- ◆8月横浜市長選で応援した山中市長が誕生!



予算委員会



カジノ反対活動



清掃活動(岩間町)



4年目(2022年)

- ◆文教常任委員会、共生社会推進特別委員会副委員長
- ◆立憲民主党・民権クラブ副団長



街頭活動(天王町駅)



屋形船花見ツアー



さくらんぼ狩りツアー



もちつき聖子の政策

1. 笑顔が生まれる社会を。

笑顔が生まれる社会とは、赤ちゃん～高齢者まで安心して暮らせる社会です。豊かさを国民全員で享受できる社会への転換に精力的に取り組んでいきます。政治に求められるのは、10年後、20年後を見据えた政策です。



2. ひとに寄り添った政治(対話から生まれる政治)を。

政治には国民との信頼が必要です。政治に信頼を取り戻すのは、国民との対話から政治家自身が信頼されなければならないと思います。私は、今までも対話を重ねることで考え方に幅をもたせ、想いを膨らませながら活動してきました。今後も、皆様から信頼される県議をめざして対話を重ねます。



3. 生まれてきた子どもにやさしい環境を。

生まれてきた子どもが誰でも大学終了まで生活や学費の心配がなく過ごせる環境を整備します。この事は少子化対策にもつながると考えています。また、子どもの個性を伸ばすために、絵画、演劇、音楽、スポーツの最高峰に触れる機会を提供します。障がいをもった子どもたちも小さい頃から同じ空間で保育・教育を受けるインクルーシブ教育をさらにすすめていきます。



4. 保土ヶ谷の活性化を。

4年間で地元・保土ヶ谷区の皆様から様々なご意見・ご要望をお聞きしました。たとえば、保土ヶ谷公園の利用者から「かながわアートホール」前の広場を魅力ある広場への再生を望む声をお聞きし県議会で一般質問して、「ミニコンサートなどで利用できるステージの設置」、「色とりどりの草花なども配置し、園内に点在する花の見どころを充実させ、それらをめぐるウォーキングコースを設定」と県当局から回答をいただきました。これからも皆様の声を真剣に聞いて真摯に取り組んでいきます。

